



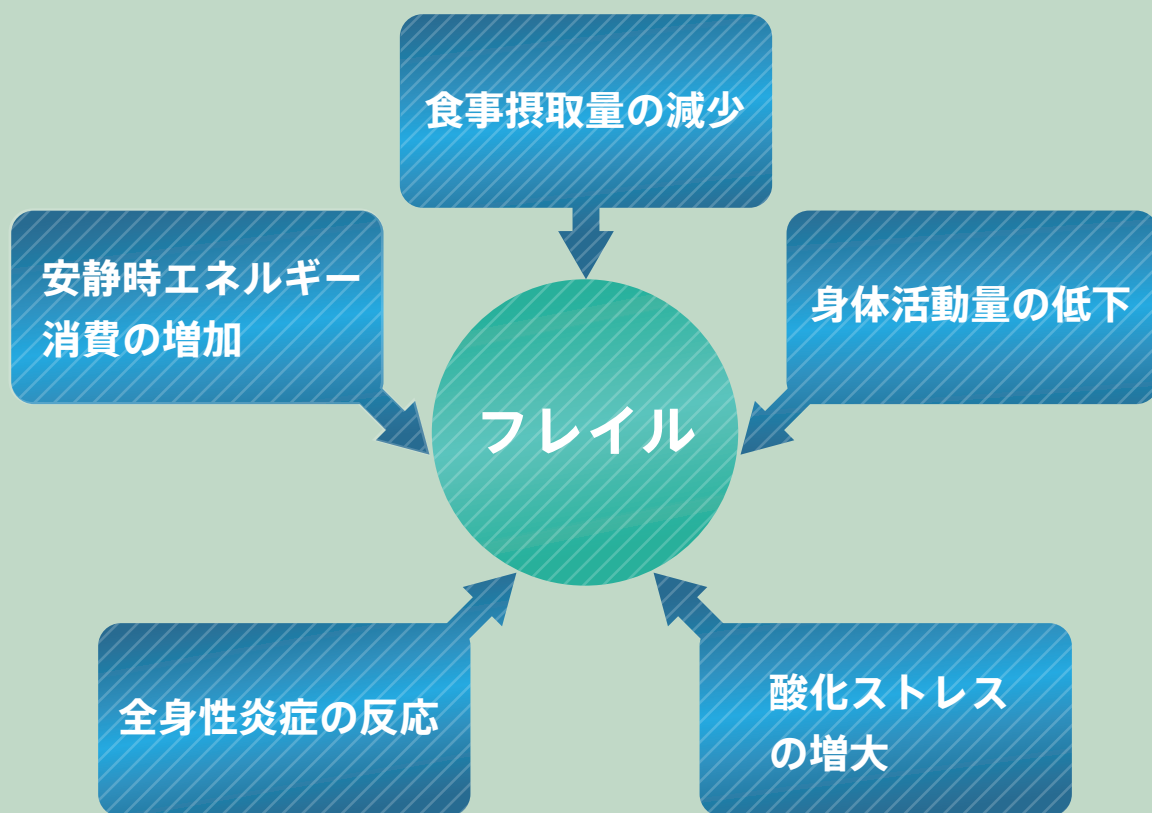
フレイルの基礎、はじめてから、ていねいに

フレイルと関連性のある疾患を知る

フレイルと疾患の関連性を知りましょう



フレイルと COPD



慢性閉塞性肺疾患（COPD）は、呼吸障害にとどまらず慢性的な炎症性疾患として**筋肉量や筋力、身体機能の低下**が全身性に進行するとされています。COPD では活動が制限されることが多く、摂取エネルギー量（食事の摂取量）は減少しますが、**呼吸障害に伴う安静時のエネルギー需要は増大**し、エネルギー量にアンバランスが生じます。また身体活動量が減り、筋肉量や筋力が低下してサルコペニアを発症すると、さらに**活動量が減る悪循環**に陥ります。これらは全てフレイルの増悪因子となります。また**全身性の炎症反応や酸化ストレスの増大**もフレイルの進展に影響するといわれています。

参考：フレイル診療ガイド 2018 年版 編集主幹：荒井秀典、ライフ・サイエンス、東京、2018
フレイルハンドブック ポケット版 編集：荒井秀典、ライフ・サイエンス、東京、2016
COPD 診療のエッセンス 2014 年版 編集：日本 COPD 対策推進会議（日本医師会、
日本呼吸器学会、結核予防会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、GOLD 日本委員会）